

## 「乾癬の重症度と血清 TARC 値の関連性の検討」に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年7月22日～2021年3月31日

### 〔研究課題〕

乾癬の重症度と血清 TARC 値の関連性の検討

### 〔研究目的〕

TARC(thymus and activation-regulated chemokine)とはアトピー性皮膚炎の重症度の評価として用いられるバイオマーカーです。乾癬でも血清 TARC 値が高値の患者さんも散見されます。本研究では TARC が乾癬の重症度のバイオマーカーとして有用であるかどうかを検討します。

### 〔研究意義〕

乾癬の重症度のバイオマーカーとして TARC が有用かどうかを検討することで、治療効果の判定等に役立つ可能性があります。

### 〔対象・研究方法〕

2015年4月から2018年9月までに帝京大学医学部附属病院皮膚科を受診した尋常性乾癬患者さん約40名、乾癬性関節炎患者さん約30名、膿疱性乾癬患者さん約20名が対象となります。それぞれの患者さんの皮疹の重症度、そう痒の程度、血清 TARC 値をカルテより後ろ向きに収集し、血清 TARC 値との相関関係を検討します。

### 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 皮膚科

責任者：帝京大学医学部皮膚科学講座 主任教授 多田弥生

### 〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は厳重に管理されます。学会や論文など学外へ情報を発表する際には匿名化を行うため、患者さんが特定されることはありません。対象となる患者さん、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部皮膚科学講座 主任教授 多田 弥生

研究分担者：員外助手 川崎ゆりか、准教授 鎌田昌洋

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211（代表） 〔内線 32610〕